

第12回 大阪府訪問看護シンポジウム 2026

新しい認知症観の理解 ～認知症ケアの「今」を学ぶ～

“病院から地域へつなぐ認知症ケア”

2025年、認知症基本法に基づく基本計画において示されたのが「新しい認知症観」です。
「認知症になると何もできなくなってしまう」と思っていませんか。
今回は、認知症疾患医療センター長である釜江和恵先生にご協力いただきました。
センターにおけるBPSD（行動・心理症状）への対応や退院支援の実践的なノウハウを学び、
現場での支援に活かしていける機会にしたいと考えています。

第一部 基調講演

〈座長〉大阪府医師会 理事 前川 たかし

『“BPSD”と上手に付き合おう』

公益社団法人 浅香山病院
認知症疾患医療センター長
精神科副院長
医学博士 釜江 和恵

第二部 シンポジウム

〈座長〉

大阪府看護協会 地域包括ケア事業部部長 山口世志子
大阪府訪問看護ステーション協会 副会長 藏垣信子

『急性期病院における治療とケアの実際』 ～入院から退院支援までのプロセス～

公益社団法人 浅香山病院

医師	釜江 和恵
認知症看護認定看護師	三好 豊子
精神保健福祉士	田坂 悦子
作業療法士	宮崎 佳織
臨床心理士	渡辺 瑞貴
病棟看護師	中西 亮
病棟看護師長	大谷 智子

日時 2026年 11月21日（土） 14:00～16:30
（受付開始 13:30～）

開催方法 ハイブリッド
（申し込みは下記2次元コードから）
申込期日 11月13日（金）

参加費 無料

● 集合（定員 200名）

大阪府医師会館2階

大阪市天王寺区上本町2丁目1-22

● オンライン（定員 300名）

ZOOMウェビナー



対象

・行政職員 ・医師 ・看護師
・療法士 ・介護支援専門員
・相談員 ・介護福祉士
・その他 地域で働く専門職の皆様



お問い合わせ：

大阪府訪問看護ステーション協会事務局 TEL 06-6767-3800

〈大阪府訪問看護推進事業〉